

舗装構造図

S=1:20

注) 標準図であり、他事業との調整を要するものがあるため、発注者に確認を行うこと

舗装復旧図(市道)

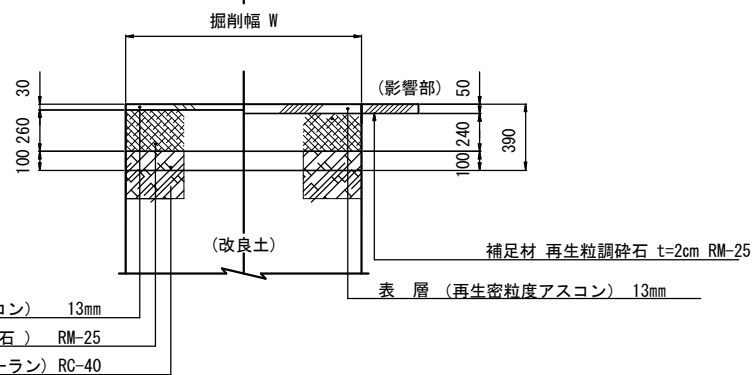
注) 舗装工一層当たり仕上げ厚は、上層路盤15cm、下層路盤20cm以内とする。

注) 本復旧に当たっては、影響幅30cmを考慮するとともに車線単位で復旧すること。ただし、舗道端が1.5mに満たない場合は全復旧すること。また、舗装幅が2.5m以下は舗装端まで復旧すること。

アスファルト道

(車道部)部分復旧(取付管部分)

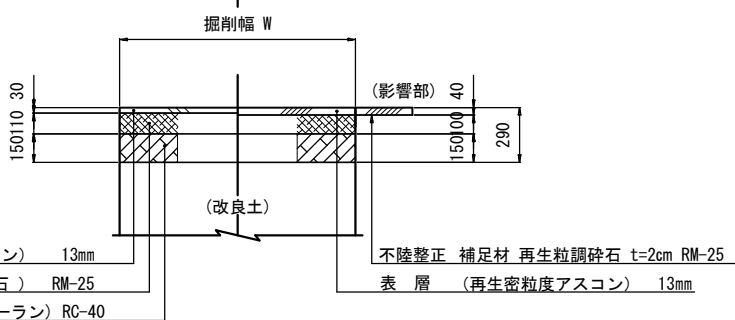
仮復旧 本復旧



アスファルト道

(車道部)全面復旧(本管延伸部分)

仮復旧 本復旧

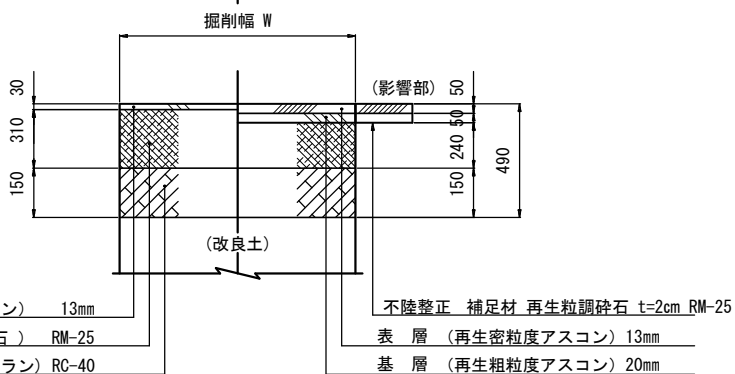


アスファルト道(高級)

注) 1車線の全面復旧まで行うこと。

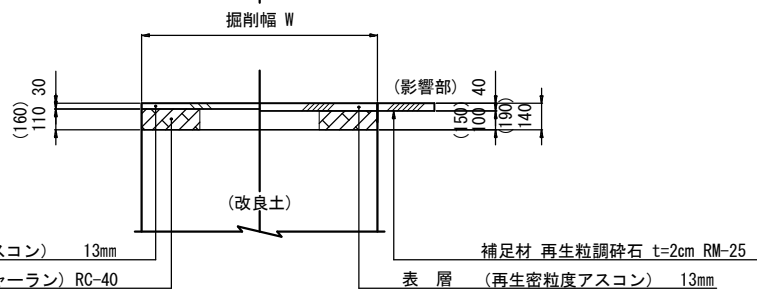
注) 2車線以上の道路や大型車が通行する道路、現況2層以上の箇所。

仮復旧 本復旧

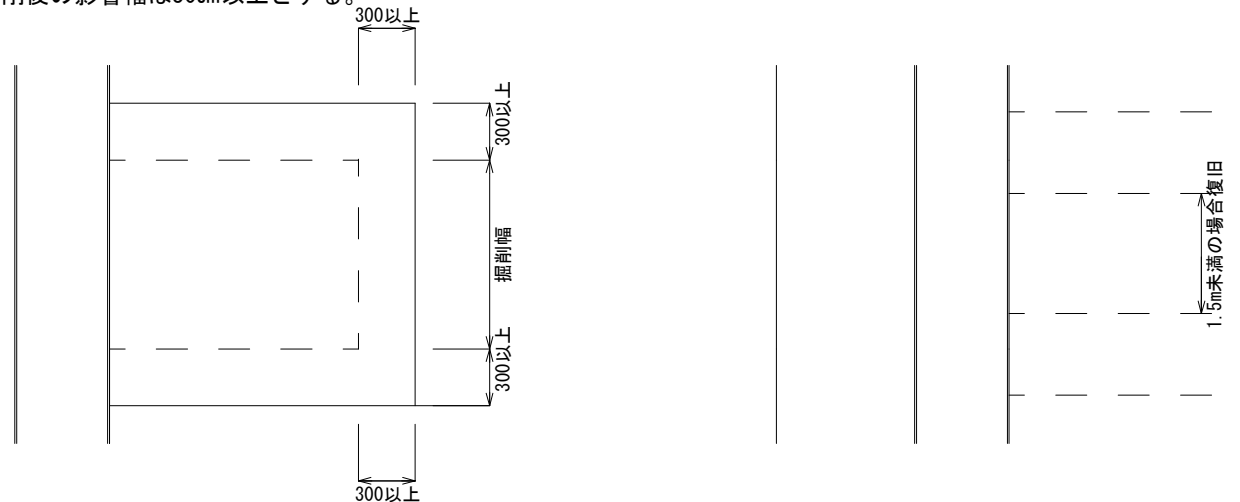


(歩道部)

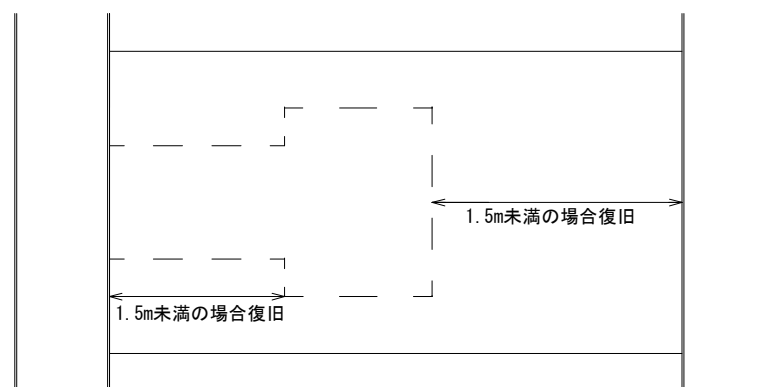
仮復旧 本復旧



①掘削後の影響幅は30cm以上とする。

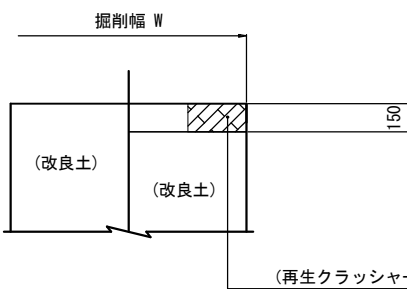


②掘削面から舗装端までが1.5m未満は、舗装端まで復旧すること。



③舗装幅が2.5m以下は舗装端まで復旧すること。

砂利道



コンクリート道

